

2011-10-1

ふじさわ・九条の会ニュース

NO26



発行人 ふじさわ・九条の会 事務局長 斎藤隆夫 0466-35-7104

hp:http://www.geocities.jp/fujisawa_0jo

meil:chibitasaito@jcom.home.ne.jp

—8. 15、ふじさわ・不戦のちかい 平和行動— 今年もサンパール広場で多彩な行事



「不戦のちかい」の司会をして 一笑顔で夢を一

島田玉雄

8月15日の午後4時からから、2時間半「不戦のちかい平和行動」をおこなった。そのときに、チラシを1000部も作成し、市民に配布したグループが10団体以上、さらにマイクでアピールした人が15人もおり、たとえ3分ずつだったとしても、あの暑さの中で、よく語りかけてくれたものだと感謝している。

今、この文章を書いているのは、9月のお彼岸。しかも夜の9時を過ぎたというのに上空の爆音が絶えない。いったいどこの国の誰が、何のために飛行訓練をしているか。「不戦のちかい平和行動」をした市民の上空で、安眠を妨げているのは、どこの誰だ。

当日、参加者名簿に記入して下さった人は70人ほど。呼びかければもっと多くの方が記名してくれたと思う。

平和の輪を広げるために「湘南太鼓」の力強い響き、「月桃の花」歌舞団に寄るエイサー、心の奥にしみる「津軽三味線の音色」、「わたしの大切なもの」を唄った「藤沢合唱団」のメンバー、「辻堂九条バンド」の「平和の唄」、「第九メロディーで歌った憲法九条の唄」。

出来るところからやる。それが不戦の誓いのモットーだ。つぎは12月8日だ。優しく語りかけてゆこう。駅前の通行人に！

とんでもない採択方法で とんでもない内容の教科書が 藤沢市の中学校で使われます

文責 齋藤隆夫

去る7月28日、藤沢市教育委員会7月定例会で、平成24年度から4年間使用される中学校教科書として、つくる会系教科書である育鵬社版「歴史」と「公民」



一育鵬社の教科書を採用した藤沢市教育委員会一



の教科書が採択されました。採択は5名の教育委員によって行われました。佐々木教育長は態度を保留、小澤委員長と藤崎委員、赤見委員が「歴史」「公民」とも育鵬社を推薦、澁谷委員が歴史観、憲法などの観点から反対意見を表明しましたが、多数決で「育鵬社」が採択されました。反対意見を表明した澁谷委員以外の4名は海老根市長が任命した委員です。

1. とんでもない採択方法で

教科書採択に関する文科省通知の主な内容は、①審議委員会の設置②教科書研究員の任命とそれによる調査研究③採択権者としての教育委員の権限と責任による採択④公正かつ適正な採択⑤保護者の意見の反映 の5点にあります。

今回の採択は、審議委員会の答申、従って調査研究員の調査結果も、「教科用図書調査書」に集約された学校現場の意見も、保護者の意見も

全く反映させず、本来総合的な判断となるべき教育委員会の「権限と責任」が、教育委員各個人の「意見・見解・判断」に歪曲され、藤沢市の採択方針にも文科省通知にも大きく違背した方法で採択されたと言わざるを得ません。

<市内中学が提出した公民教科書評価>

発行	東京書籍	教育出版	清水書院	帝国書院	日本文教出版	自由社	育鵬社
社会歴史的分野	60	25	15	46	20	3	2
社会公民的分野	72	28	16	44	10	1	0

2. とんでもない内容の教科書が

「育鵬社」の歴史教科書は日本の侵略戦争・植民地支配を美化しています。この歴史観はアジア諸国から強い非難・批判を浴びただけでなく、米国の大統領や議会からも批判されたものです。また、「公民」では国民主権よりも「天皇」と「国家」を優先するものになっています。

3. これからは

教育委員会は、教育現場の教師と協力し合って、教育を実現する任務を負っているのです。だから各学校長が調査し提出した「調査書は、最大限に尊重する必要があるはずです。学校現場で低い評価の教科書を採用すべきではないこと。また、ILOでは、教師は教材を選定するのに、労働者として重要な権利があると謳っていることなどをもとに、2年後の小学校の教科書採択の時に向けて市民に広く訴えて行きたいと思いをします。

教育委員会を傍聴して

小柳倫子

歴史、公民教科書が育鵬社に決まった瞬間、私は悪夢の中にいるようでした。教科書採択審査委員会でも育鵬社推薦は2票でした。各学校推薦は0だったので、これらの結果を踏まえて決めると思っていたので育鵬社が選ばれる事はないと思っていました。

ところが佐々木委員長の棄権発言の直後、赤見委員の口から「育鵬社推薦」の言葉が出たとき、会場はドーンと打ち寄せる波のような怒りの声で一杯になりました。私は胸がドキドキし口の中が乾き、怖さと怒りで震える程でした。たった5人の意見で民主主義が否定される。あってはならないことが起きてしまいました。

若者、ヤングママ中心に 9.11藤沢で脱原発パレード



9月11日、藤沢で若者中心に1000人規模の脱原発パレードが行われ

れました。

大勢の若者や、子連れママやパパ、平和運動や環境運動の人々が参加していました。参加者達がそれぞれ自発的にプラカードやゼッケンを持ち寄り、賑やかに市内を行進していました。近來にない画期的なパレードに沿道の市民もビックリしていました。市内奥田公園で集会をやった後、藤沢駅南口から郵便局前、藤沢橋交差点を通り、遊行寺までパレードしました。

ふじさわ九条の会のメンバーも警備も含め大勢参加しました。

8月24日～9月1日まで 藤沢平和展、開催



8月24日～9月1日までさいかや地下ギャラリーで平和展が開催されました。長崎に派遣された子供達

の報告が展示されました。原爆により破壊された建造物や永井博士が暮らしていた如己堂、山にほられた防空壕、めがね橋などのこと。

原爆に関する絵本、市民から寄せられた川柳、五行歌、沢山の折鶴など、見ごたえのある展示でした。多くの人たちに観て頂きたかったのですが展示場が暗いためか足を止める方が少なく残念でした。藤沢市の大きな事業の一つなので多くの方に関心を持って頂きたいと願います。

原水禁世界大会に参加して ＜親子作文＞

片瀬 盛岡真帆

初めて小学2年生の息子と一緒に参加させて頂きました。地球規模で広がる核兵器廃絶、脱原発への熱い思い、動きが感じられる素晴らしい大会でした。お話を聞くことができ、感動、驚きの連続でした。「平和の旅へ」の合唱に始まった女性をつどい。被爆者である故渡辺千恵子さんが被爆の絶望から立ち上がり、車椅子で核兵器廃絶を訴える「平和の旅」に出かけられるようになるまでを合唱と語りで構成した組曲を私は初めて聴き、感動し、魂を揺さぶられました。また下平作江実行委員長の「過去に目をつぶる者は、未来に対して盲目である。平和とはこころの痛みのわかる心を持つことです」本当にそうだと思います。

この大会に参加する前は、核兵器も原発も反対。でもどうすればいいのだろう？とっていました。今は、私も署名を広げたい。より多くの人たちにこの悲惨な状況を二度と繰り返してはならないのだということを伝えなければ・・・に変わりました。平和な未来のために一歩前進しなくては！とと思いました。

お母さんと一緒に

原水禁大会に行った感想

小学2年 盛岡一路

少年少女平和のつどいに行った。66年前げんばくがおとされたばしょに行った。今はアイスクリームやさんがあったりして平和なばしょだった。でも66年前のしゃしんは人も家もバラバラで、こわれてやけていた。こわくてしんぞうがいつしゅんとまった。ひばくした人の話もきいた。そのころのごはんもたべてみた。水みたくないかゆとすいとんだった、味がしなかった。まずくてまずくてのこした。たべられないとないている子もいた。せんそうなんかぜったいやだと思った。せかいにはまだ2万6百こもかくへいきがあることもしった。1ぱつでこんなたいへんなことになるのに、どうすればいいんだ。人間はなんてものを作ったんだらう。ぼくはぜったいにおなじことをしないようにしたいと思った。

湘南大庭九条の会 2周年のつとめ

保坂 治男

9月17日(土) 湘南大庭公民館・小ホールは、80人の参加者でにぎわう中、何となく緊張ムードが漂っていました。



はじめに、「日本国憲法は押しつけられたものか」というテーマで、全国事務局川村俊夫先生の記念講演。次に、大庭の戦場体験者・白崎勇次郎さんに取材した県立高校・放送部作成のDVD「教育の力」の上映。つづいて「地元コーラス・サークル」みなさんの友情出演で、うっとりするハーモニーを聞くことができました。フィナーレは、会員と大応援団そりがかりの手作り「平和憲法に寄せる、唱歌とお人形と薔薇のバラード」舞台稽古が1回だけの上演でしたが、感動の大喝采で幕がおりました。

7月～9月の 九の日行動

7月～9月の九の日行動は、藤沢サンパール広場、小田急駅江の島前の弁天橋でやりました。夏の暑さを避け、それぞれ午後3時からやりましたが、夕方まで暑さが続き汗をかきながら



(上の写真は江の島弁天橋上の九の日行動)

やりました。江の島では、海水浴に来ている若者もビラを受け取ってくれて気を良くしました。

10/21 秋の学習会 市民会館第2展示ホール

日時～10月21日(金) 18:30～20:30
場所～市民会館第2展示ホール
テーマ～「脱原発と再生可能エネルギー」
講師～竹村英明さん (2004年より環境エネルギー政策研究所顧問)
参加費～500円

今年の、地域大量宣伝行動は 御所見地区で行います

今年の地域大量宣伝行動は、下記により御所見地区でおこないます。

11月5日(土)12:30より
参加者は事務局・齋藤までご連絡下さい
チラシ1500枚配布の予定
ビラ配り終了の後、懇親会を行います。
12時に、長後駅に車を1台配置します。

＜今後の主な日程＞

- 10月9日(日) 九の日行動 藤沢駅南口1階 13:30～
- 10月19日(水) 事務局会議 18:30～
市民活動推進センター会議室
- 10月21日(金) 秋の学習会 市民会館
第2展示ホール 18:30～
- 10月28日(金) 5回世話人会議 13:30
市民活動推進センター会議室
- 11月5日(土) 地域宣伝 御所見地区
12:30現地集合
- 11月9日(火) 九の日行動 サンパール広場
13:30～
- 11月13日(日) かながわ九条まつり
横浜大通り公園 11:00～
- 11月18日(金) 事務局会議 18:30～
- 11月28日(月) 第6回世話人会議 18:30～
- 12月8日(木) 不戦のちかい平和行動
サンパール広場